



## 魅せた体育大会!見せた氷川中プライド!

5月15日(土)、降りしきる雨の中、第71回氷川中学校体育大会を実施しました。「今まで練習してきた成果を保護者に見せたい」、「そして最高のパフォーマンスを披露したい」という思いで、3年生を中心に競技や演技を行いました。

全員リレー、団対抗リレー、団ダンス、氷川ソーランの限られたプログラムでしたが、一人一人が全力を出し切り、友情の絆を深めた充実と感動の体育大会でした。



▲団長の決意表明

### 青団団長 3年 山本 遥介

体育大会では自分自身成長が出来たと思います。大雨の中、体育大会を行うことができたのは、先生方のおかげです。プログラムの縮小があったものの、とても思い出に残る体育大会でした。伝統である氷川ソーランを運動場で披露できて良かったです。来年は今年を越えて地域の方や保護者に感動を届けて欲しいです。

### 赤団団長 3年 高山 爽徠

体育大会は、3年間で初めて雨の中での開催でした。中でも団対抗リレーと氷川ソーランが心に残りました。団対抗リレーでは、3年生全員ゴール前でスライディングしました。

氷川ソーランでは、練習の時に声が出なくて心配でしたが、本番はしっかり声が出て良かったです。今年の体育大会は最高でした。



▲団ダンス・氷川ソーランでは笑顔がはじけ、感動のあまり涙ぐむ姿も。各学年全員リレーでバトンをつなぎ、3年生は見事なスライディングも披露しました。

## 躍動する生徒会

### 【5月28日(金)生徒総会】

生徒総会では、生徒会執行部や各専門委員会の今年度の目標や活動計画の審議をしました。

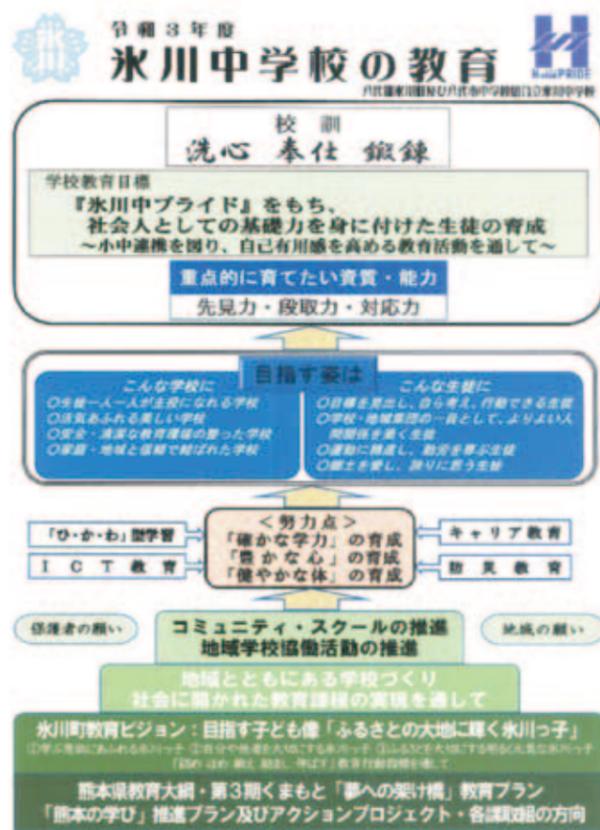
よりよい学校にするための討議がなされ、今年の活動計画が承認されました。



▲生徒総会の様子



▲今年度の生徒会スローガン



氷川中学校は創立71年を迎えます。氷川中学校は、「洗心・奉仕・鍛錬」の校訓のもと、学校教育目標を「『氷川中プライド』をもち、社会人としての基礎力を身に付けた生徒の育成」と位置付け、教育活動を行っています。

一人一人が授業はもちろん、学級活動、生徒会・委員会活動、学校行事などに役割と責任を持って参画し、社会人としての基礎力を身に付けた生徒の育成を目指しています。

また、コミュニティ・スクール、地域学校協働活動を基盤にキャリア教育、防災教育を行い、地域と共にある学校づくり、地域に開かれた教育課程を行っています。さらに、1人1台のタブレットPC端末環境を整備し活用するGIGAスクール構想に基づき、ICT教育の推進を図り、「ひ・か・わ」型学習を深めていきます。

今後とも地域の皆さまのご支援、ご協力をお願いします。

## 氷川中生として歩みを進める1年生(入学式・校外学習)

### 【4月8日(木)入学式】

1学期始業式の後、入学式を実施しました。新型コロナウイルス感染防止のため、新入生および保護者のみの式となりました。新入生31人の氏名点呼では全員が元気よく返事をすることができました。



### 【5月25日(火)集団(校外)学習教室】

水俣病の学習としてフィールドワークを行い、田中 陸先生を講師として迎え、排水が流された百間排水口、坪谷、湯堂、茂道を回りました。講師の先生の説明を熱心にメモしながら、豊かな海とそこに生活する人々の姿を見つめなおしました。また、あしきた青少年の家では、楽しみにしていたマリンスポーツ活動を行い、ペーロン船を体験するなどして、友情を深めました。

